

岐阜県山県市における基本計画第2期の概要

計画のポイント

高い金属加工技術等を伴った水栓バルブ製造企業が集積していることを背景に岐阜県と協同で、成長性の高い新事業への参入や、DXなどを活用した他業種連携による製品の開発、医療やヘルスケアなど新領域事業への参入などを後押しする。また、民間主導によるGx促進などによる生産性改革を進め、質の高い雇用の創出を行うと共に、卸売など地域内の他の産業にも高い経済効果をもたらす状況を目指す。

促進区域 岐阜県山県市の行政区域

経済的効果の目標

1件あたり186百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を少なくとも15件創出し、これに経済波及効果1.32を乗じた約36.8億円の付加価値創出を目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：下記地域の特性を活用すること】

- 山県市内の水栓バルブ製造の産業集積を活用した成長ものづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- 付加価値増加分：4,248万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 雇用者数：8%増加
- 売上げ：11%増加
- 雇用者給与等支給額：12%増加

《促進区域図》



《地域資源：「美山の水栓バルブ」》



制度・事業環境の整備

- ・ 固定資産税の減免措置（H29創設）
- ・ デジタル田園都市国家構想交付金を活用した支援
- ・ 情報処理の促進のための環境整備
- ・ 山県市、山県市商工会内、岐阜県にワンストップ相談窓口設置
- ・ 工場築増の際のインフラ関係調整に係るワンストップ調整実施
- ・ 民間主導によるG Xの促進支援
- ・ 人材確保、DX促進の支援

地域経済牽引支援機関

（公財）岐阜県産業経済振興センター、岐阜県産業技術総合センター、岐阜県生活技術研究所、岐阜大学、岐阜県食品科学研究所、日本政策金融公庫（岐阜支店）、ソフトピアジャパン、テクノプラザ、岐阜県中小企業総合人材確保センター

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで